

池田様

先日は、芝小学校にお越しいただきまして、ありがとうございました。

子ども達の感想を同封させていただきました。それぞれに感じ、考えたことを拙い文章ではありますが、綴っておりますのでお読みいただければ幸いです。

私は高校の頃、広島へ行き話を伺ったり、資料館を見学したりしましたが、今日のご講演ほど、現実を見直す機会はありませんでした。

教育に携わる者として、子ども達に伝えていくことの大切さを、より深く考えることができました。近いうちに広島や長崎、沖縄へ足を運び、もう一度学び直したいと思います。

今後とも、お身体には十分ご配慮の上、活動を続けてください。本当にありがとうございました。

芝小学校6年担任

2008.12.12 大塚裕美子

大崎夏都子

池田さんへ

今日は大変貴重なお話ありがとうございました。

広島原爆投下についてとてもよく分かりました。

今日、お話を聞いて思ったことは、原爆の被害

はとてもとても大きかったということ。また、現在残

っている原爆の資料より、実際はもっとおそろ

しいということです。

学校で教えてもらったことよりも、原爆の被害は

おそろしくゾッとしました。聞いていた私も他のみ

んなも気分が少し暗くなりました。人間ではない

人とは、それぞれ想像するしかありませんが、

私の場合、うかんでくるものは全ておそろしい

人とは別のものでした。でも不思議とこわい

とは、あまり思いませんでした。「こわい」とは別

のちがう何かが私の心にはありました。

爆心地というのは教科書で読んで知って

はいましたが、実際のところ、どんな場所な

のかは、よく分かっていませんでした。かた木

原、灰色の世界とは中々想像できませんが、

私が思うに、とてもさびしい場所だったと思

います。生き物のいない世界は、その土地も
死んだようだったのでしょうか。

今日の貴重なお話を、心にいつまでもとどめ
ておきたいです。ありがとうございました。

池田 さんへ

今日は、とても貴重なお話しをしてくださり、
ありがとうございました。当時の爆心地の様
子は、実際に体験した人でなければ分か
らないことなので、私もインターネットで少し
は調べましたが、今日お話ししていたた
たことのほとんどは知らないことばかりで
した。ですから、お話しを聞いている時は、
正直とてもこわくて身ふるいしました。でも
日本の中で一度あったことなのだからと思う
と戦争のこわさがとてもよく伝わってきま
した。

原子爆弾の仕組みを説明してくださ
った時は800gのウランが核分裂反応を
起こしただけで、一瞬間にして何十万人の
人の命をうばってしまうようなこわさをも
っているのだということにとてもおどろき
ました。

また、広島の実験資料館へ行った時に
皮ふがただれてしまった人の人形を見て

「きれいすぎる」と言っていたというのは
本当に悲しいことだと私は思いました。
私は実物は見たことはありませんか。
人形の写真なら見たことがあります。私は
写真だけでもそくそくするほどにわがた
のに「きれいすぎる」という言葉には本当
におどろきでした。今日は、本当にありが
とうございました。

池田さんへ

山崎将弥

今日は、広島原子爆弾の威力についてのお話を聞かせてくださってありがとうございました。僕は話を聞きながら豆頭で想像してしました。でも怖すぎて想像できないところもありました。僕は今まで原子爆弾は、恐ろしい物だとは知っていました。けど今日の話を聞いてあらためて恐ろしい物だと思いました。

池田さんのお父さんはそれ以上に恐怖を感じたと思います。アメリカは原子爆弾を広島と長崎だけではなく、小ぐらにもおとそうとしていたということがわかりました。

原子爆弾が"おとされた時"光ったという事は、わかっていたけれど"赤い光"があったということは、しりませんでした。今日の話を聞いてすごくべんきょうになりました。

鈴木奈保人

池田さんへ

ぼくは、広島に原爆が投下されたことは知っていましたが、ここまで非小参だとは思っていませんでした。前半がとっても強烈な話で、心に残ったことは、死んでしまった人をかっつきあげたり、爆心は世に近づくと人が火ではないような姿になっていたりと、死んだことから油のような液体が出ていることです。もう考えるだけで吐き気がするほどでした。でも、すべて知らなかったことだったので勉強になりました。感想は人の皮ふがむけたり、恐ろしい話でしたが、今日一日で多くのことを学びました。今日は貴重な話をいただいたときありがとうございました。今日聞いた話は必ず役に立つと思います。

池田さんへ

〈佐藤 マサアキ〉

私が今日感じたこと、思ったことはたくさんあります。

特に原爆投下後の人々の様子のお話はとても鳥肌が

たっほどのものでした。たくさんの中で日本だけが、原子

爆弾を落とされて広島と長崎の人々はたくさん苦しめと

悲しく思い、また、いかりなど様々なことを思ったと思います。

また、原子爆弾を落とされたアメリカの人は、このことを知って

どう思ったのかということが知りたいです。

私は改めてその場所に居なくて良かったと思っ

てしまいます。このお話を聞いて私がこの時代に生まれて

きてしあちせたなど思い知らされます。

もう一つ心に残っていることは 原子爆弾のしくみに

ついてです。少し難しい所もありましたがとても印象が

強かったです。たった800gのウランで広島の人3人に1人は

命を落とさなければならぬことになるなんてとても

悲しく思いました。

今日は貴重なお話をありがとうございました。

池田 さんへ

今日は戦争のときのお話を聞かせてくださり、ありがとうございます。

戦争のころの事をくわしく教えてください、よくわかりました。

「池田さんのお父さんたちはとても勇気があるな」と思いました。

遺体の収集をするなんて私はできません。かれただけの世界と聞いて今とは全然ちがうなと思いました。

人間は人間の姿ではなかったと言うことを聞いて「かわいそうだな」と思いました。ひまが焼けおちていくなんて想像するだけでこわくなりました。

放射線はA線とB線とγ線と中性子線があるなんて知りませんでした。

原爆は、ウラン爆弾、プラウニウム爆弾、水素爆弾ということも初めて知りました。

ゴルフボールくらいのものが日本に大きな被害をあたえるなんてとてもこわいと思います。

ました。

戦争では12万人の中のうち2万人は一瞬にして亡くなってしまうのは、とてもつらい現実だと思います。死亡率は約30%だなんて、おそろしいと思います。

広島より長崎のほうが、いりよくが強かった事は、はじめに知りました。

授業でやった戦争の物語もふまえて教えてくださいましたのでよかったです。

今日は本当に貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございます。

今日は、とても貴重な話を聞かせていただき、とても感謝
しています。

話を聞いていて、原爆の被害のおそろしさに、ふるえと、今までに
ないきんちょう感を味わいました。こゆくてこゆくて、おなかまで痛く
なりました。ですが、死体の処分にあたる方が気持ちはずれてもお
なにひびきました。原爆資料館の人形を見て、「きれい」と言っ
たことがとても心に残っています。私も原爆資料館に行ったこ
とが「あるのですか」、池田さんが話してくださったことと全くちが
いました。記録されたことと、事実は大きな差がありました。です
から、思っていた以上にひどかったです。私には、とても「悲しい」
、私はこの話を聞いて、原爆の被害のおそろしさを知り、今の
平和な日本で暮らせて、本当に幸せだと感じました。こんな貴重な
お話はもう聞けないでしょう。私は、もと戦争や平和について学んで、
私の子供や、いろいろな人に伝えて、もうこんなことがないようにしたい
です。今日聞いたことをおねに、これからを生きていこうと思います。
今日は本当にありがとうございました。

池田さんへ

松山仁義

原爆について

爆心^ニ地のことについて聞いた時はそ、
とすらくらいこわく、本当にそんなことがあ
たのかと疑うくらいでした。水がふっ
うしてしまひ、あたりには何もない人た。たら、たれ
もにけることができなくて己をめで感じま
した。アメリカ兵の原爆を落とす人も、
そんな一しゅんとして何もなくなつてし
ゆうとは予想しえなかつた。なにかと
思います。きのこ雲は黒色や灰色だと思
ていました。かもしもちのわるい、赤紫青黒の雲
た。たことも知りました。私が原爆について
知っていたことよりも、もっと原爆の被害がひど
く、一しゅんの内に亡くなつた人もいたと聞い
て、としました。防火用水のおけに入っていて
体じゅうが真赤になつてしまつて死んでしまつた
人はまさか防火用水のおけの水がふっとうして
しまふなと思つても見なかつたと思います。
や、そのことで生きのこつた人もうめいてもか
いて苦しんで死んでい、たんだと思います。

た、たゴルフボールくらいのウランで12万人
もの人が死んでしまうなら、核兵器は不
必要だと思いません。今でも原爆の後に行
になやまされている人がいるのはおどろきました。
今日は貴重なお話を聞かせていただき、本当に
ありがとうございました。

堀口 智可

池田 貞徳さんへ

私は広島 の九日間を實際体験した方のお話は初めて聞きました。もう前半のお話を聞いて、鳥はたが立ちました。自分でもこのような話をするとわかっていても、とても恐かったです。若い時にこんな体験をするなどというのは考えられません。想像を絶します。また人間の姿が見れたことかうれしいと聞いた時、原爆資料館の写真を見た時「こんなきれいな世界」と義経さんがおっしゃると聞いた時、私は今の平和な時代にならなくてとてもよかったと思ったし、自分からとれたりの幸せ者かというのを改めて感じました。

原子爆弾の構造を私は調べていたなかで、その中心が100万℃であるということを知って人間がそんなものを作ってしまうことをおそろしく思いました。また、衝撃波は音速より速く爆音は後から走るといふ不思議な現象を聞いたばかりに、あどろくばかりでした。

私は、三時間と、短い時間で貴重な

お話しをたくさん聞けてとてもうれしく思います。

これからこんな風に話してくれる人は少なくなって

いってしまう。だから私達が忘れないよう

後世に伝えていきたいと思います。

本日はありがとうございました。

林 佑樹

40

池田さんへ

今日は、いろいろと原爆のこともよく
わかりましたし、原爆のことでもわかり
ました。いろいろと貴重な体験させて
いただきありがとうございました。被
爆者はむねたしんかんていもむね
肉もむねた。というのが想像したた
けでゾッとたしかにしました。でも池
田さんのお父さんは実際に見たから
想像よりもゾッとすると思います。いい
話だと思いました。いつも思うんですが
平成生まれて良かったと思いました。
池田さんとお父さんが作った原爆の丸田
という本は、なんだか買ってみたいなり
ました。今日は、とてもいい機会にな
りました。そして、お父さんが書いていた
手紙、そんなよくわからなけれど、感
動しました。これからもういろいろ学校に
原爆のことについて伝えていってくださ
い。今日は、本当に貴重な体験をさせてい

ただきありがとうございました。
やはり、平和が好きです。池田さん
もそう思いますよね。これからも戦争
や原爆などをやらないでほしいです。

池田 さんへ

小菽 瑠南

私は、今日のお話を聞いて、人間が原爆を落とされたという現実を受けとめるのがこわくなってしまいました。池田 さんのお父さんは、この現実を受けとめるのが苦しくて悲しかったことが分かりました。一番悲しいなと思ったことは、人間の者とは思えない人達に、かたぶりしほで手をあげて、「助けて」と言われても、助けるとはいい、という所で私は、池田 さんのお父さんのくやしくて、悲しい気持ちになって通りすぎたような感じがして私も同じ気持ちになってすぐ自分がなげないと思いつながりながら聞いていました。

それと、もう一つ知ってびっくりしたことがありました。それは、太陽の温度より、原子爆弾の力が温度が高いことです。二つ目は、原爆に入っているウランの力が、「1兆の1兆倍がウランの力」ということです。1兆の1兆倍もの力があれば、広島はもう焼けこげた県になるのは当たり前だと思います。このようなことを知って、私はたまた一つの原爆が何万人もの人を殺さざせいでしてしまうことがよく分かりました。

池田 さんのお父さんが作られた本を家族で読もうと思います。

阿曾 昂正 「池田さんの話を聞いて」

本日はお話を聞かせていただきありがとうございます。
ました。

池田さんのお話してくださったことはパソコンや、
いろいろな資料を調べてもきと分らないと思
います。池田さんのお父さんが「実際爆心地に行つて
体験したとても貴重なお話はず」と頭に残してお
きたいです。

自分の想像していた広島と長崎の原爆の被害
は池田さんの話を聞いたよりはるかにこえていまし
た。

とてもくわしく説明していただきありがとうございます。
ました。

また機会があつたうよろしくお願ひします。

池田さん

広島の現場

後藤健一

ぼくは、なまじき言えませんが、本当にその
九日間は、おそろしいし、大変だったというの
が、わかってきよした。

ぼくは、原爆についてしらべました。

原爆によって人は、皮がただれ体は、焼け
ひどい人は、形すらこのうないほどの高熱
で、焼きこされたというのには、二わくとしり
たくなかったけど、これが「現場」というもの
だ」と思います。

いつになったら核のない時代がくるの
か心配です。

今日は、本当に貴重なお話をしてく
ださってありがとうございました。

大変なお事に命をうばっているんです
バツをけしごうしようのひきかえ
です。

小仲番 瞳

池田 さん

今日は貴重なお話をしただけ、ありがとうございます
ごさいました。今日このお話を聞いて、現実の被害
が本当の原爆について、すごく分かりました。私は
原爆が光るのは知ってましたが、赤い光などが
まぶしくて、なにも見えないう状態に思いました。
そして人間が見えないうと聞き、半分おどろき、半分疑問でした。そんなあ
りえない現実を聞き、びくびくしました。そして
その時の人にはななぬ前方に手を出して歩いていて、
手がとけていたこと知ってびっくりしました。

その時、江戸時代のように火を消していたと
知って大変だったなと思ったり、それをずっとかっ
ていたことも知ってびっくりしました。

広島でなぜ、原爆を落とされたの
分かりました。アメリカ人のしせつがないから
たので。その日か天候が悪ければ、命が
救われたと思うと、くかしいと思います。

そして、遺体を集めていた人は、すごく悲し
がったんだと感じました。その悲しさが池田さんが

言古してくたさったことがすかく心に響きました。

そして、それを聞いていた私は原子爆弾を

写真以外で、見てはいません、そして戦争

も、今の日本はやっていません。だから今

私は、本当に幸せな人だと感じました。と中5分休

みの時、私はきれいな水を飲みました。そ

の水を飲むという事は昔(戦争時代)

には飲めない水だったと分かり、本当に幸せだ

と感じました。今日はありがとうございました。

池田さんへ、

戸田 糸会 理香

今日は、池田さんの話を聞いてとてもびっくりしました。こんなに大変な事になっていて、いろいろな人がけがをして皮がとれてしまっているのは知らなかったです。

この話を聞いて私はショックで、血が出血していたのは知らなかったのでもびっくりしました。池田さんのお父さんが17才の時に原火暴が投下されたのはとても残念だと思います。原火暴はいろいろな人を傷つけ、いろいろな悲しい思いをさせているんだと

改めてわかりました。「エノラ・ガイ」の目標は広島、小倉、長崎だとはわかっていましたが、天候が全部悪い時はやめるのは知らなかったです。手をななめにして、血を流していたのはとても悲しいと思います。池田さんの話を聞いて

原火暴はこんなに大きく被害を起し、池田さんのお父さんが若く若い時兵隊になっていろいろな人を救って助けたことが今日の話ですごくわかりました。池田さんのお父さんが、若い女の人を助け出した話もとても感動しました。

人を助ける大切さを知ることができました。また、
原火暴の九日間、は長いけれど一日一日が重なっ
ていたように感じました。私は800gしかないウラン
がこんな大きい原火暴につながら多とは思わなかつ
たので、改めて大切なことを学びました。今日は、
素晴らしいお話を聞かせてありがとうございました。
また、原火暴のことを言ってみてみたいです。

「広島原爆について」 三本復刊

今日は貴重な話を聞かせていただき、
ありがとうございます。

ほくが聞いた中で、人の皮膚がとれる
というのが気持ち悪かったです。

後半はほぼ原子爆弾の説明でした。

ほくは国語の時間で「原子爆弾はたれ
がどのように開発したのか」について
調べました。

ほとんど、ほくの書いたことができてきて
わがっていたことができました。

池田さんがわかりやすく説明してくだ
さったので、メモをとることがたてです。

今度できれば「広島原爆ドーム」に行ってみた
いです。

池田 さんへ

今日は教科書や資料かいては分からない貴重な話をしてくださってありがとうございました。
 原子爆弾や水素核爆弾のこともそうですが、やはり実際に体験した人の話だと、広島
 の原爆を投下された時の状態かとても詳しく伝
 承されました。
 でもそんな原爆を日本に落とすなんてたまたま
 アメリカ人でもそんなことをするなんて同じ
 人間として信じられませんでした。
 被害にあった人はとても残念ですが、池田
 さんのお父さんはすごい人だと思
 います。トラックにのっているときだ、大やけど
 をしてすごい姿をしている人を助けよ
 うとしていたか、自分たちが気味が
 悪くて無視をしていたと思います。
 ですが、今日の話しで改めて命の
 大切さを実感しました。
 池田さん今日ほんとうにありが
 とうございました。

池田さんへ

井上 雄貴

今日は池田さんのお話しを聞いて色々な事か心に
残りました。池田さんのお父さんの義三さんの体験談
は特別おどろきかたがたです。人のほたか容けて
しまい人間の姿ではなくなりました人や遺体をお
ぶってまた鉄をカソリで燃やし火葬するなどの
とてつらい仕事をかた言話を聞いた時とて心
の中で「義三さんはとて心の強かた」と思いました。
血を流し苦しんで助けを求めている人をあつと
見れず目白地に向かう事は僕にはできませんと
思います。他にはトラックの日にトラックに乗せるため
引っぱつた時ほたかと来てしまつた光景を見る
事は陸軍に入隊している人でもとても悲しく
なるのではないかと考えていました。死体を
火葬する時の言話では遺体のいっぽいある
ところから上の方までおぶつていふ言話を
聞いた時僕は信じられませんでした。そして、
遺体をおろしてカソリをかけた火葬する
事は義三さんは色々な事を思いながら火葬
したのだと僕は思いました。今日は原爆の重
重な言話を聞いてうれしかたです。

池田さんへ

堂元 瑠希亜

今日は本当にありがとうございました。

池田さんのお父さんが体験者なので、ひま
くりしました。こゝろにくわしく教えてもらって勉強

になりました。広島は「リトル・ボーイ」に火暴発さ
れて二人が、その人々が死んでいくとは、思わな

本当に衝撃波でいろいろな物が火を付けて

火暴発音は衝撃波のあとにおこると思わな

かったです。広島におちた火暴弾は長崎よ、被

害が小さいかたのにおとる長崎は山にかこま

れていたからたまたま。池田さんのお父さんの手

紙は心に届きました。すこしむずかしい手紙だった。

火暴弾のしくみのことで爆発した中心温度が約4000℃

ということがすごいし、原子火暴弾は陸で火暴発す

るとあまり威力がないうことで空中で火暴発すること

によってほとんど火を付けることがアメリカはよくこゝろな

ことが考えておいたのはすごいと思いました。

赤、むらさき、黒、青の雲がすごかったです。

高林花帆

池田眞徳さんへ

私は今日の話を聞いて原子爆弾のおそろしさをあらためて感じました。私は「はぜしの元」を詠んだことがありますが、それをあおせるとふるえそうでした。しかし、ふじ池田眞徳さんのお父さんは遺体をついでほうご時にたえられたとな^あと思われ、命^あとでも私は遺体の首が産婦の横にあらたら東京まで走って歩いておられると思います。

ところで今日の話しですが私はエノラ・ゲイがナベットの母親見の名前だとは知りませんでした。ですがリトルボーイはどこから来たのがわかりませんでしたからそこは調べて見ようと思います。私は今日の話しの中に一番知りたいたいことがありましたのでうれしが、たゞは実は原爆のしくみについてです。アイシシュタルが小さい物から大きなものだけせるとかは知っていましたが何でどのように作られているのかは知らなかったのです。だから、とても勉強になりました。もちろんほかにもいろいろと学び、3~4ページほどのメモをとらせていただきました。今日はなかなか聞けな^い貴重なお話をありがとうございました。帰ったらお母さんに話して見ようと思います。本当にありがとうございました。

池田さんへ 原爆の九日間

大変貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。
うございました。

こわかったのは何万人もの人がなくなった
ことです。

その人たちはたった800年のゴルフボール
一つ分のウランが原因でなくなっていました。

またおどろいたことは長崎と広島に投下
された爆弾がちがったことです。

長崎に投下された爆弾の名前はプルト
ニウム爆弾です。

広島に投下された爆弾の名前はウラン
爆弾です。

この爆弾のことは勉強になりました。

今日は芝小におこしいたごきましてあり
がとうございました。

池田さんへ

今日は、お氣かしい中来ていただき
ありがとうございます

今日、お話そうかがって原子爆弾
のことも、核爆によることも、皮膚病の
ことについてよくおかりました。

このようなお話を聞けるといふこと
は、とても貴重なことだと思っております
核爆が落とされたとまふ人々がい
いふいろいろなことをしていることがおかり
ました。

池田さんのお父さんも、ウサビで
陸軍に勤務してた人のご遺骨を
したかと思っております。

一人一人が行重かしていろいろなこと
が出来たと思っております。

お礼、池田さんがお出された本も読んで、謝
びみたいと思っております。

今日は本当にありがとうございます